

アンケートの結果

本市の伝統文化芸術に関する現状と課題を把握するため、「個人」や本市で活動する多様な分野の「伝統文化芸術団体」を対象にしたアンケート調査を実施しました。

(1)アンケート結果の概要（詳細は資料編を参照）

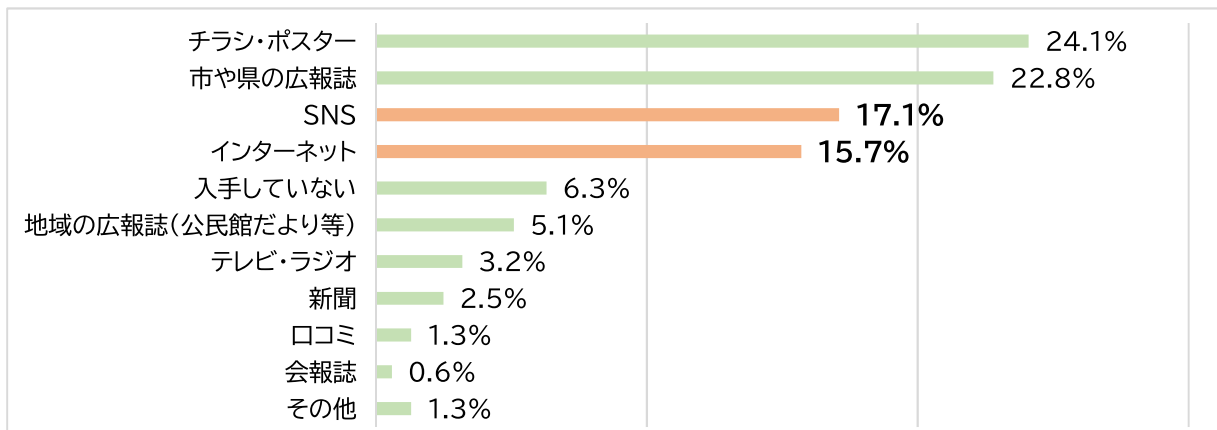
種別	個人アンケート	文化団体アンケート
期間	令和6年7月29日(月)～8月31日(土)	
対象者	市民(個人)	文化団体
回答数	158人	68団体(111団体中)
回答率	—	61%
方法	SNS、公式LINE、HP等	郵送

(2)アンケート結果と分析（詳細は資料編を参照）

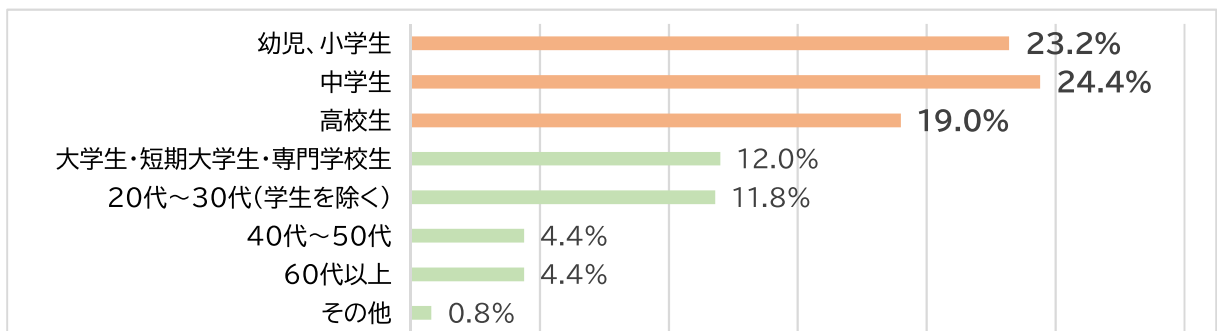
アンケートの集計結果を分析し、「個人」「文化団体」それぞれ特徴的な、結果及び意見を抽出しました。

個人アンケート

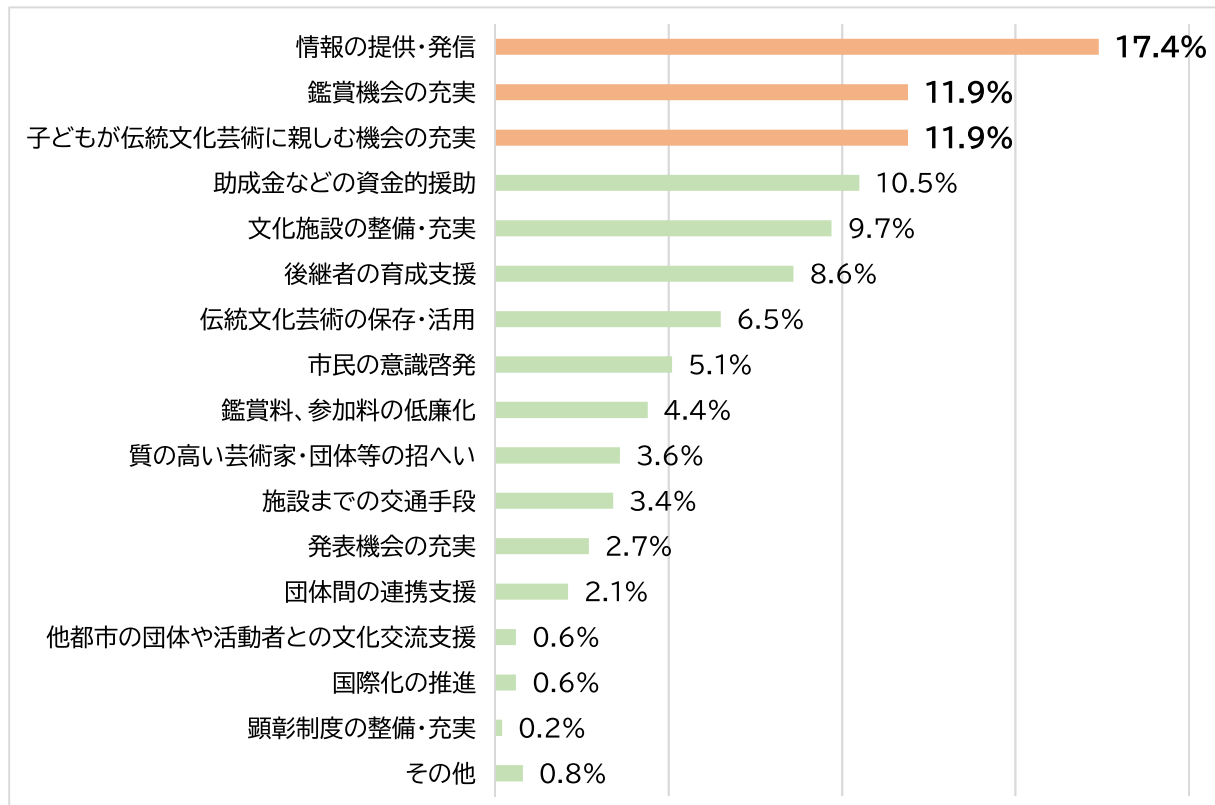
■どのような方法で伝統文化や文化芸術に関する情報を入手していますか



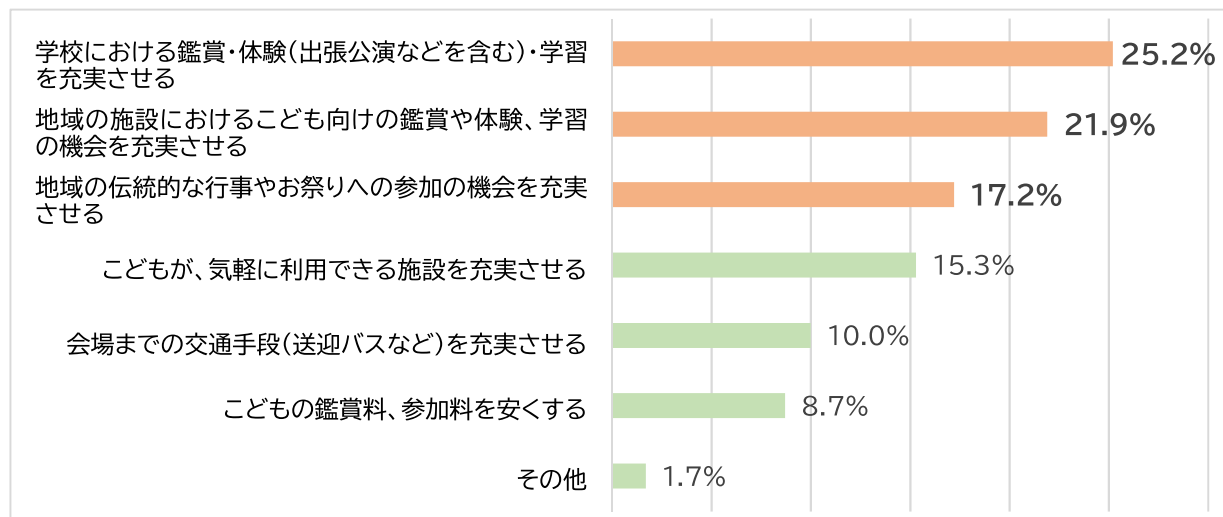
■伝統文化や文化芸術の振興を図るために、どの年代に対して重点的に取り組むとよいと考えますか（3つにチェックしてください）



■伝統文化や文化芸術の振興のために、何が重要だと考えますか（3つにチェックしてください）



■こどもが伝統文化や文化芸術に親しむためには、どのようなことに力を入れる必要があると考えますか（全てにチェックしてください）



○個人アンケート結果の分析○

SNS・インターネットでの情報入手の割合が増加

チラシやポスター、市報などの紙媒体を利用される方は、46.9%と約半数を占めているものの、前回アンケートと比較して、SNS・インターネットのデジタル媒体を利用して情報入手する方の割合が約1.5倍に増加した。

〈前回〉22.5% → 〈今回〉32.8%

「情報発信」「体験・鑑賞機会の充実」が求められる

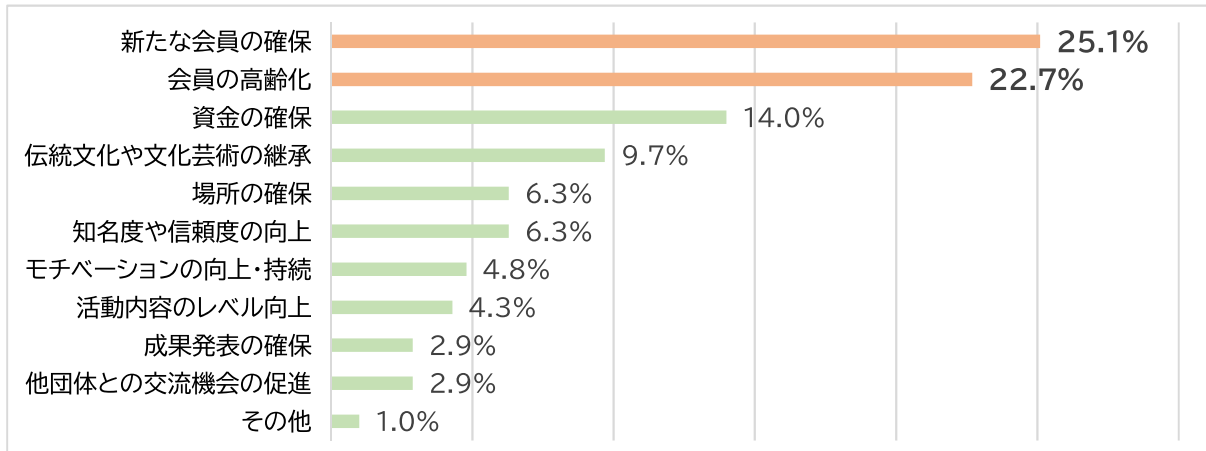
伝統文化芸術の振興には、「情報の提供・発信」、「鑑賞機会の充実」、「こどもが親しむ機会の充実」が重要との回答が4割以上と多くみられた。

「学校と地域」での鑑賞・体験・学習の機会が求められる

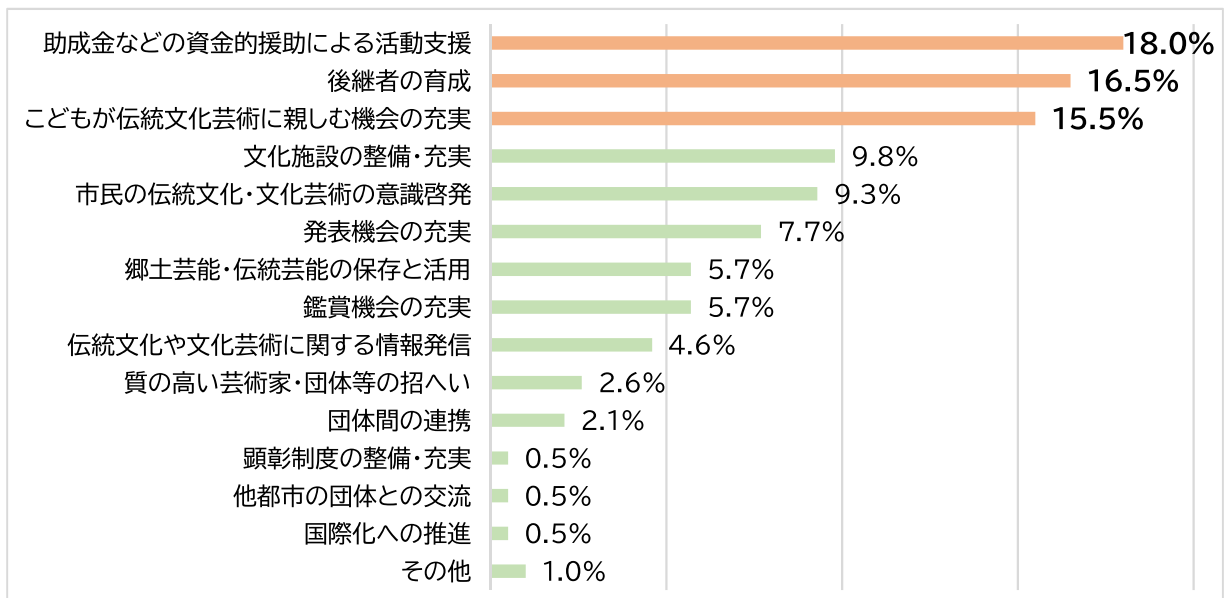
こどもが伝統文化芸術に親しむためには、学校や地域での鑑賞・体験・学習の充実が必要であるとの回答が約半数と多くみられた。

文化団体アンケート

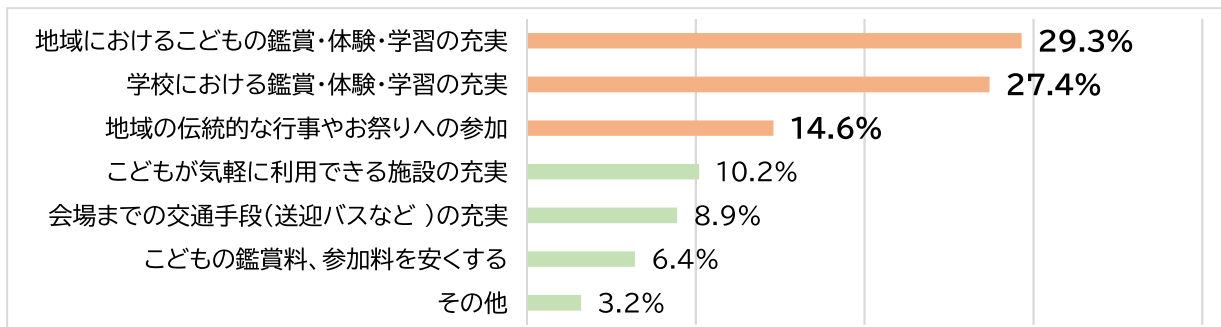
■貴団体が抱えている課題をお答えください（全てにチェックしてください）



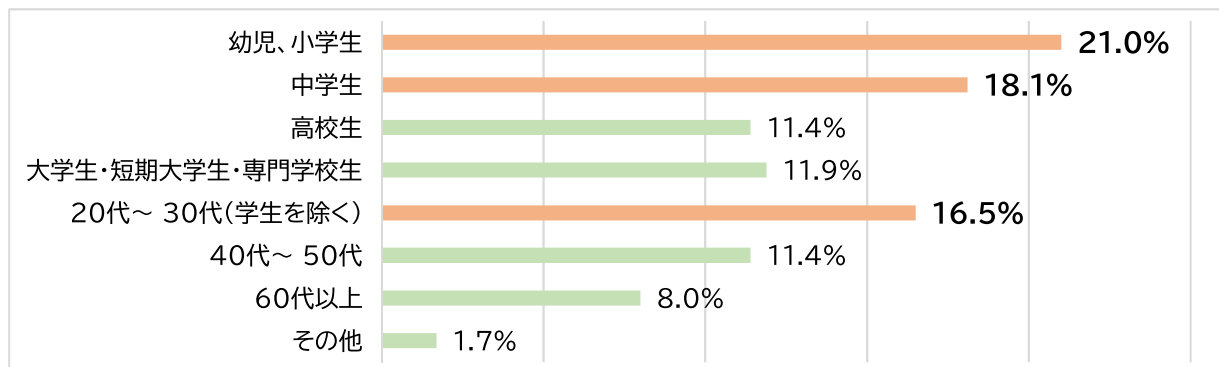
■伝統文化や文化芸術の振興のために、何が重要だと考えますか（3つにチェックしてください）



■こどもが伝統文化や文化芸術に親しむためには、どのようなことに力を入れる必要があると考えますか（全てにチェックしてください）



■伝統文化や文化芸術の振興を図るために、どの年代に対して重点的に取り組むとよいと考えますか（3つにチェックしてください）



○文化団体アンケート結果の分析○

「新たな会員の確保」「会員の高齢化」が課題

団体が抱える課題として、「新たな会員の確保」と「会員の高齢化」が約半数と最も多く、担い手の不足を感じている団体が多い。

「資金的援助」「後継者の育成」が必要

伝統文化芸術の振興には、「助成金などの資金的援助による活動支援」「後継者の育成が重要」「こどもが伝統文化芸術に親しむ機会の充実」との回答が約半数と多くみられた。

「学校と地域」での鑑賞・体験・学習の機会が求められる

個人アンケートと同じく、こどもが伝統文化芸術に親しむためには、学校や地域での鑑賞・体験・学習の充実が必要であるとの回答が約半数と多くみられた。